学校番号	3019

令和８年度　福祉科

教科	福祉	科目	こころとからだの理解	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	「こころとからだの理解」（実教出版）						
副教材等	「見て覚える！介護福祉士国試ナビ」（中央法規） 「介護福祉士重要過去問　完全マスター問題集」（ナツメ社） 「スピードチェック！介護福祉士一問一答問題集」（成美堂出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

介護を実践する際に必要な「こころとからだのしくみ」について勉強をしていきます。３年生では、特に高齢期の症状・疾患について特徴を学び、留意すべき点や保健医療職との連携について理解を深めていき、介護福祉士として必要な専門性を身に付けます。

①人間の「こころのしくみ」や「からだのしくみ」に興味や関心を持って授業に取り組み、グループワークや発表など、積極的に参加しましょう。

②国家資格である介護福祉士の受験資格を取得するために必要な科目です。

③介護福祉士の合格をめざして主体的に家庭学習を行い、単に知識を身に付けるだけではなく、実践的で体験的な学習活動で得た知識や技術を活用して、介護現場の状況に応じた判断力と実践力を身に付けましょう。

2　学習の到達目標

福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、介護を実践するための人間の理解に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目標とします。

【知識および技術】

自立生活の支援に必要なこころとからだについて体系的・系統的に知識を理解するとともに、関連する技術を身に付けます。

【思考力、判断力、表現力等】

自立生活の支援に必要なこころとからだに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養います。

【学びに向かう力、人間性等】

健全で持続的な社会の構築をめざして自ら学び、こころとからだに基づいた自立生活の支援に主体的かつ協働的に取り組む態度を養います。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自立生活の支援に必要なこころとからだについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている。	自立生活の支援に必要なこころとからだに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を身に付けている。	健全で持続的な社会の構築をめざして自ら学び、こころとからだに基づいた自立生活の支援に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第3編　人間の成長と発達の基礎的理解	第1章　人間の成長と発達 1　発達 2　発達段階 3　発達課題 第2章　老年期の理解と日常生活 1　老年期の発達と成熟 2　加齢に伴う心身の変化と特徴 3　加齢に伴う心身の変化と日常生活への影響 4　高齢者の心理	a:エリクソンの心理学的発達モデルやからだを守るための恒常性を維持する４つの力について理解している。 b:加齢に伴う心身の変化について思考を深め判断し、日常生活における影響について適切に表現している。 c:高齢者の老化の特徴について関心をもち、共感的な理解に立って高齢者の心理を探究しようとする主体的な態度を身に付けている。	定期考査 確認ﾃｽﾄ	定期考査 ﾜｰｸｼｰﾄ	ﾜｰｸｼｰﾄ 観察 提出ﾉｰﾄ
		第3章　高齢者と健康 1　高齢者の疾病と生活上の留意点 2　保健･医療職との連携	a:高齢者の症状と疾病の特徴について理解している。 b:高齢者のからだの不調の訴えについて思考を深め判断し、その原因と特徴について適切に表現している。 c:高齢者の疾病について関心をもち、その症状や特徴を探究しようとする主体的な態度を身に付けている。	定期考査 確認ﾃｽﾄ	定期考査 ﾜｰｸｼｰﾄ	ﾜｰｸｼｰﾄ 観察 提出ﾉｰﾄ
	第5編　障がいの理解	第1章　障がいの基礎的理解 1　障がいの概念 2　障がい者福祉の基本理念	a:障がい者関係法規、ノーマライゼーションやリハビリテーションの考え方、国際障害者年の理念について理解している。 b:障がい者福祉の基本理念について思考を深め判断し、適切に表現している。 c:障がい者福祉について興味をもち、よりよい支援方法を探究しようとする主体的な態度を身に付けている。	定期考査 確認ﾃｽﾄ	定期考査 ﾜｰｸｼｰﾄ	ﾜｰｸｼｰﾄ 観察 提出ﾉｰﾄ

2学期	第5編　障がいの理解	第2章　生活機能障がいの理解 1　身体障がい ①視覚障がい ②聴覚障がい・言語障がい ③肢体不自由 ④内部障がい	a:身体障がいの種類とその原因や医学的な基礎知識について理解している。 b:身体障がいにおける生活上の困難について思考を深め判断し、障がいに応じた支援方法について適切に表現している。 c:身体障がいについて関心をもち、より良い生活支援を行うために探究しようとする主体的な態度を身に付けている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 観察 提出ノート
		2　精神障がい 3　知的障がい	a:精神障がいや知的障がいの種類とその原因や医学的な基礎知識について理解している。 b:精神障がいと知的障がいにおける生活上の困難について思考を深め判断し、障がいに応じた支援方法について適切に表現している。 c:精神障がいと知的障がいについて関心をもち、より良い生活支援を行うために探究しようとする主体的な態度を身に付けている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 観察 提出ノート
		4　発達障害 5　高次脳機能障がい 6　難病	a:発達障がい、高次脳機能障がいの種類や医学的な基礎知識について理解している。 b:発達障がい、高次脳機能障がい、難病における生活上の困難について思考を深め判断し、障がいに応じた支援方法について適切に表現している。 c:発達障がい、高次脳機能障がい、難病について関心をもち、より良い生活支援を行うために探究しようとする主体的な態度を身に付けている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 観察 提出ノート

		第3章　障がいに伴う心身の変化と日常生活 1　障がいのある人の心理 2　障がいに伴う機能と変化と日常生活への影響	a:障がいに関わる行動と心理的症状について理解している。 b:障がいを理解するために思考を深め判断し、特徴的な行動障がいと心理的要因について適切に表現している。 c:障がいについて関心をもち、共感的な理解のもと、障がいのある方に対するよりよい支援方法について探求しようとする主体的な態度を身に付けている。	定期考査 確認ﾃｽﾄ	定期考査 ﾜｰｸｼｰﾄ	ﾜｰｸｼｰﾄ 観察 提出ﾉｰﾄ
		第4章　障がいと地域生活支援 1　地域におけるサポート体制 2　家族への支援	a:地域におけるサポート体制について理解している。 b:家族の気持ちを理解するために思考を深め判断し、適切に表現している。 c:地域におけるサポート体制について関心をもち、共感的な理解のもと、家族のある方に対するよりよい支援方法について探求しようとする主体的な態度を身に付けている。	定期考査 確認ﾃｽﾄ	定期考査 ﾜｰｸｼｰﾄ	ﾜｰｸｼｰﾄ 観察 提出ﾉｰﾄ
	第2編　生活支援に必要なこころとからだ	第2章　生活に関するこころとからだの特徴 1　感染症に関するこころとからだのしくみ	a:感染症に関する基礎知識やスタンダード・プリコーションについて理解している。 b:高齢者施設で発生しやすい感染症について思考を深め判断し、その予防策について適切に表現している。 c:感染症について関心をもち、感染予防に向けた取り組みを探究しようとする主体的な態度を身に付けている。	定期考査 確認ﾃｽﾄ	定期考査 ﾜｰｸｼｰﾄ	ﾜｰｸｼｰﾄ 観察 提出ﾉｰﾄ

		2 終末期に関するこころとからだのしくみ	a:死にゆく人の心理過程や死後の身体的な変化について理解している。 b:終末期のケアについて思考を深め、要介護者とその家族の関わり方について適切に表現している。 c:生きることと死ぬことについて関心をもち、専門職として終末期の関わり方を探究しようとする主体的な態度を身に付けている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 観察 提出ノート
		3 緊急時に関するこころとからだのしくみ	a:緊急時の心身の状態や緊急時の対応方法について理解している。 b:専門職として緊急時の対応について思考を深め判断し、適切に表現している。 c:緊急時に関する対応方法について関心をもち、専門職として必要な知識や態度を探究しようとする主体的な態度を身に付けている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 観察 提出ノート
3学期	国家試験問題 こころとからだのしくみ	国家試験問題:こころとからだのしくみ 1 こころのしくみの理解 2 からだのしくみの理解 3 身じたくに関連したこころとからだのしくみ 4 移動に関連したこころとからだのしくみ 5 食事に関連したこころとからだのしくみ 6 入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみ 7 排泄に関連したこころとからだのしくみ 8 睡眠に関連したこころとからだのしくみ 9 死にゆく人のこころとからだのしくみ	a:介護福祉士の国家試験の出題範囲の一つであるこころとからだのしくみについて、専門的な知識を理解している。 b:国家試験の事例問題について、3年間学習してきた知識や技能を使って思考を深め、適切に表現している。 c:介護福祉士の国家試験の出題範囲の一つであるこころとからだのしくみについて、関心を持って主体的に取り組んでいる。	定期考査 確認テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 観察 提出ノート

	国家試験問題　発達と老化の理解	国家試験問題:発達と老化の理解 1　人間の成長と発達の基礎的理解 2　老年期の発達と成熟 3　老化に伴うこころとからだの変化と日常生活 4　高齢者の健康	a:介護福祉士の国家試験の出題範囲の一つである発達と老化の理解について、専門的な知識を理解している。 b:国家試験の事例問題について、３年間学習してきた知識や技能を使って思考を深め、適切に表現している。 ｃ:介護福祉士の国家試験の出題範囲の一つである発達と老化の理解について、関心を持って主体的に取り組んでいる。	定期考査 確認ﾃｽﾄ	定期考査 ﾜｰｸｼｰﾄ	ﾜｰｸｼｰﾄ 観察 提出ﾉｰﾄ
	国家試験問題　障がいの理解	国家試験問題:障がいの理解 1　障がいの基礎的理解 2　障がいの医学的側面の基礎的知識 3　連携と協働 4　家族への支援	a:介護福祉士の国家試験の出題範囲の一つである障がいの理解について、専門的な知識を理解している。 b:国家試験の事例問題について、３年間学習してきた知識や技能を使って思考を深め、適切に表現している。 ｃ:介護福祉士の国家試験の出題範囲の一つである障がいの理解について、関心を持って主体的に取り組んでいる。	定期考査 確認ﾃｽﾄ	定期考査 ﾜｰｸｼｰﾄ	ﾜｰｸｼｰﾄ 観察 提出ﾉｰﾄ

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度